Ⅲ 沖縄の社会経済の現状

- ○計画期間中において、県の総人口等は目標値を上回り、就業者数や県内総生産も全国を上回る伸びを示したが、製造業の割合は依然として4%台
- ○1人当たり県民所得は計画期間を通じて一貫して増加しているが、依然として全国最下位(全国平均の約71%)
- ○新型コロナウイルス感染症拡大により、入域観光客数は過去最大の落ち込みとなり、個人消費や雇用情勢の悪化など、**沖縄の社会・経済全般に大きな影響**

1. 現行の沖縄振興計画(平成24年度~令和3年度)のフレームと現状

区分		基準値(平成24年)		実績値(平成30年(※は平成29年))		目標値(令和3年)
		沖縄	全国	沖縄	全国	沖縄
総 人 口 [各年10月1日現在]		約141万人	約12,752万人	約145万人	約12,644万人	約144万人
労働力人口 [年次]		約67万人	約6,565万人	約73万人	約6,830万人	約72万人
就業者数 [年次]		約63万人	約6,270万人	約71万人	約6,664万人	約69万人
	第1次産業	5.1%	3.8%	4.1%	3.4%	5%
	第2次産業	15.9%	24.5%	14.9%	23.5%	15%
	(製造業)	4.8%	16.5%	5.0%	15.9%	_
	第3次産業	78.6%	70.7%	79.6%	71.0%	80%
県内総生産(名目) _[年度]		約3.7兆円	約513.9兆円	約4.4兆円※	561.5兆円※	約5.1兆円
	第1次産業	1.6%	1.1%	1.5%※	1.1%※	2%
	第2次産業	11.7%	25.7%	16.8%※	27.8%※	10%
	(製造業)	4.4	20.6%	4.3%※	21.9%※	_
	第3次産業	86.8%	73.3%	81.7%※	71.1%※	88%
1人当たり県民所得 [年度]		197万円	299万円	235万円※	330万円※	271万円

【出典】

人口推計(総務省)

・総人口

労働力調査(総務省·沖縄県)

- ・労働力人口
- ·就業者数

県民経済計算(内閣府)

- ·県内総生産(名目)
- ・1人当たり県民所得

2. 新型コロナウイルス感染症の影響下における沖縄の社会経済情勢





